

国立大学法人島根大学役員会（第339回）＜議事要録＞

日時 令和元年6月25日（火） 14:00 ～ 15:10
場所 本部棟3階 特別会議室
出席者 服部学長，藤田理事，秋重理事，荒瀬理事，井川理事，吉田理事
欠席者 宮協理事

〔陪席：千家監事，企画部長，教育・学生支援部長，総務部長，財務部長，医学部事務部長，自然科学系事務部長，企画広報課長，教育企画課長，入試企画課長，総務課長，財務課長，医学部総務課長，監査室長〕

議題1 平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書の提出について

- 荒瀬理事から平成30事業年度に係る業務の実績に関する報告書の提出について説明があった。
- 今後修正がある場合は，学長一任とすることとし，原案どおり議決された。

議題2 平成30事業年度決算書（財務諸表、決算報告書、事業報告書等）の提出について

報告事項1 平成30事業年度 監事の監査報告

- 議題2及び報告事項1については関連があるため，あわせて審議・報告することとした。
- 吉田理事から平成30事業年度決算書（財務諸表、決算報告書、事業報告書等）の提出について説明があった。
- 千家監事から平成30事業年度の監査結果について報告があり，平成30事業年度決算書（財務諸表、決算報告書、事業報告書等）の提出については，原案どおり議決された。

議題3 2019年度予算（戦略的機能強化推進経費等）の使用目的の変更について

- 吉田理事から2019年度予算（戦略的機能強化推進経費等）の使用目的の変更について説明があり，原案どおり議決された。

議題4 島根大学イノベーション創出機構次世代たたら協創センター規則の一部改正について

- 本件は取り下げとなった。

議題5 令和元年度及び平成30年度コンプライアンス・プログラムについて

- 藤田理事から令和元年度及び平成30年度コンプライアンス・プログラムについて説明があった。
- 千家監事からeラーニングでの研修の受講状況の報告について，個別に報告するのではなく，各プログラムをまとめて報告した方がわかりやすいのではないかとの意見があり，eラーニングでの研修の受講状況の報告方法は検討することとし，原案どおり議決された。

協議事項1 定期モニタリングの実施について

- 荒瀬理事から「入試出題ミスの防止体制」についての内部統制報告書の説明があった。
- 学長から以下の意見があり，検討することとなった。

- ・ 問題作成に関する責任の所在が不明確であるため、明確にすべきではないか。
 - ・ 高校への試験問題の評価（外部評価）の依頼先の選定方法については、再検討すべきではないか。
- 千家監事から「入試全体に関して対応状況を確認し、必要に応じて、見直しを行う」としていることについて、「大学入学者選抜の公正確保等に関する有識者会議」の報告書では、「大学入学者選抜に係る業務についての監事による監査の実施，入学者選抜の手續に關与しない独立した組織により手續の適切性の確認を行う」とされているため、この旨を前提として検討するよう意見があり、荒瀬理事から秋口までに検討するとの回答があった。

報告事項 2 平成 30 事業年度 個別監査項目についての監査結果報告

- 千家監事から平成 30 事業年度の個別監査項目についての監査結果報告があった。

報告事項 3 平成 30 事業年度 内部監査の監査結果報告

- 監査室長から平成 30 事業年度の内部監査の監査結果報告について報告があった。

報告事項 4 国立大学法人における会計監査人の選任について

- 監査室長から令和元年度の本学会計監査人として有限責任監査法人トーマツが選任されたことについて文部科学大臣から通知があったとの報告があった。

報告事項 5 自然科学研究科博士後期課程創成理工学専攻の設置承認について

- 荒瀬理事から自然科学研究科博士後期課程創成理工学専攻の設置承認について報告があった。